

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雪氷対策作業	会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
工期	令和6年11月1日 ~ 令和7年3月31日	作成者	小瀬 裕之
作業名称	TN坑口持込雪除雪	作成年月日	令和3年2月4日
使用機械 使用設備 (具体的な名称・クラスを記す)	トラック、ミニロータリー、車両停止装置または緩衝車両	現場責任者	田中 洋
使用工具 器具 (大きな寸法等は具体的な寸法を記す)	スコップ、スノーダンプ、足場(ミニロータリー積み降ろし用)、塩カル、ツルハン	元請組織	
保護具	ヘルメット、フォック、安全靴、手袋、笠、黄旗又は赤色誘導棒、ピカポン	改正年月日	令和5年1月17日
免許・資格 等 (免状(注)特(準)種の区別を記す)	普通免許	作業順序	
作業人員 (当作業に携わる役職と人員を全て記す)	責任者1人、作業員5人、監視員2~3人 合計 8~9 名	1	事前調査
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)		2	準備作業
		3	作業開始連絡
		4	規制流入
		5	排雪作業
		6	規制撤去
		7	作業終了連絡
		8	後片付け

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可 能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度) △:時々発生する (1年に1回程度) ×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	○○ △△ ××	○△ △△ ××	○× △× ××	○○ ○△、△○ ○×、△△、×△ △×、×△ ××	1:極めて小さい 関係者に対策の周知 2:かなり小さい 関係者に対策の指示 3:中程度 隊長が確認 4:かなり大きい 工事担当責任者が確認 5:極めて大きい 十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル							5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=隊長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知						
作業項目	内容	留意事項	危険性・有害性の洗い出し	可能性	重大性	評価点	レ ビ ス ク ポ ン ト	危険性・有害性の除去・低減のための実施すべき事項の特定(防止対策)					
事前調査(雪氷巡回等)	作業箇所確認	作業必要箇所の洗い出し、危険ポイントの確認	(予想されるミス・ロス)										
準備作業(全員)	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認											
	機械・道具の点検	日常点検により機械・道具の動作の確認											
	作業箇所の確認	雪氷本部で当日作業箇所と機械運の確認											
	積み込み	トラックにミニロータリー・道具・ガソリン・規制帯を積み込む	トラックに込む際、足場からキャタビが外れ落下する。	△	△	△△	3	積みこみ作業時は、誘導者を配置し低速でゆっくりと積み込む。					
作業開始連絡(責任者)	雪氷本部にて作業開始連絡	緊急規制の設置完了確認をし、工事車両出入口の位置の確認。											
規制流入(運転手)	規制内へ流入	出入口の誘導員に従い、規制内へ流入。	規制内流入を行うため速度を落とす際、後続車両に追突される。	△	×	△×	4	流入箇所の手前からハザード・回転等で注意喚起を行いながら徐々に減速し、流入する。					
排雪作業(全員)	ミニロータリーをトラックの荷台から降ろす	足場を使用しミニロータリーを低速走行で降ろす。	ミニロータリーを降ろす時に足場から足を踏み外し転落する。	△	×	△×	4	足場をしっかり確認しながらゆっくりと低速走行でミニロータリーを降ろす。					
	作業場所へ移動	車両の接近を確認したら、監視員は警備で合図する。											
	露出ケーブルの確認	雪の中にケーブルがある可能性があるため現地でしっかり確認し全員へ共有する。											
	ミニロータリーで排雪	ミニロータリーで雪をTNの中からTNの外へ向け飛ばす。	ミニロータリーで雪を飛ばす時に、シュート方向を間違え、通行車両にあたる。	△	×	△×	4	作業前にシュート方向を確認する。また、作業方向を変える時は一旦作業を止め、再度シュート方向の確認を行う。					
	手元作業	ミニロータリーで作業できないところは手元作業員の手により除雪する。	スコップで雪を除雪している時に、ミニロータリーに近づきすぎオーガに巻き込まれる。	△	×	△×	4	作業間隔を5m程度離し、ロータリーの位置を確認しながら作業を行う。					
	最終確認	責任者は路面状況を確認し、必要であれば小袋を散布する。											
	片付け	ミニロータリーについての雪をおとし、トラックまで運送する。	ミニロータリーの雪を落とすためにオーガに近づいた際に、誤作動でオーガが巻き込まれる。	△	×	△×	4	必ずミニロータリーのエンジンを切る。また、近づいた際はエンジンが切れていることを確認した後作業を行う。					
	規制撤去	トラックに足場を設置し、ミニロータリーを低速走行で積み込む。	ミニロータリーを積み終わったときに、荷台から飛び降りけがをする	△	△	△△	3	荷台から降りる時はステップを利用し、ゆっくりと降りる。					
作業終了連絡	雪氷本部へ作業終了連絡	別の区間で作業をする時は、報告をしてから作業を行う。											
後片付け	洗車・給油を行い車両を片付ける												
※ 作業ができなかった箇所は本部に連絡し、別の作業方法等を検討する。													

作業のポイント

